

KIEF NEWS

No.95 2025.3

TOPIC

- 1 多文化共生に向けた新たな取り組み
- 2 事業報告
- 3 お知らせ
- 4 国際交流員からのメッセージ

★TOPIC 1 多文化共生に向けた新たな取り組み

金沢国際交流財団のホームページが新しくなりました！

金沢国際交流財団は、国際交流・多文化共生に関心のある市民のみなさんや、在住外国人の方々への情報発信を強化すべく、ホームページをリニューアルしました。

金沢市には2025年2月1日時点で7,997人の外国人住民が生活しており、その数は年々増加傾向にあります。また出身国・地域は90以上と、国籍・使用言語も様々です。

このような状況を踏まえ、外国人のみなさんにとって見やすいホームページとなるよう、様々な工夫を凝らしました。簡易な表現・文の構造で外国人の方に伝わりやすい「やさしい日本語」で閲覧できるページをつくったほか、言語切り替えや、文章にふりがなをつけるボタンなど新たな機能を導入しました。

トップページのイラストは、当財団登録ボランティアで金沢美術工芸大学4年生の安井苑乃さんの作品です。「国籍や文化などの異なる人々が、互いの違いを認めあい、地域の構成員として共に生きていく社会を実現する」という財団の理念を、親しみやすく、温かく表現して下さりました。

新しくなったホームページを、ぜひ一度覗いてみて下さい！



ホームページ新機能

ホームページの URL は、
以前のものと同じです。
<https://www.kief.jp/>



外国人に伝わりやすい「やさしい日本語」講座

金沢市でも、町や職場、学校、お店など、身近な場所で外国人住民と接する機会が増えてきました。外国人と円滑にコミュニケーションを取るのに有効な方法である「やさしい日本語(※)」について市民のみなさんに知っていただくため、金沢大学名誉教授の深澤のぞみ先生を講師に招き、1月26日(日)に初めて「やさしい日本語」講座を開催しました。



対面とオンライン配信を同時開催するハイブリット形式で行い、対面15名、オンライン42名の計57名が参加しました。

講座では、伝える情報に優先順位をつけ取捨選択するなど、やさしい日本語を使うコツをワークショップで実践し、またやさしい日本語は長所もあるが限界があること、それは伝える情報自体の難しさや日本語特有の性質など様々な要因が絡み合っているためであることなどを学びました。

(※)「やさしい日本語」とは、普段使われている言葉を、外国人にも分かるように配慮した簡単な日本語のことです。

★ TOPIC 2 事業報告 (2024年9月～2025年2月)

かなざわ国際交流まつり2024

市民のみなさんに異文化に親しみを感じてもらい、外国人住民と日本人住民の交流の機会を創出することを目的に、毎年金沢市役所庁舎前広場で開催しているイベント「かなざわ国際交流まつり」を10月12日(土)・13日(日)に実施しました。県内37の国際交流団体、市民ボランティアや留学生ボランティアとともに運営し、グルメブースや文化体験コーナー、ワールドステージなど様々な催しで世界各国の文化を紹介しました。

●ワールドステージ



ネパールの踊り

●外国語で名前を書こう&挨拶しよう



留学生ボランティアが母国語での挨拶、文字を紹介

●グルメブース



ミャンマー料理のブース

KIEFこども日本語ひろば



外国につながる子どもに対しボランティアが一对一で日本語支援を行う「KIEFこども日本語ひろば」では、現在小学生から高校生までの17名が日本語を勉強しています。

12月15日には、日本語ひろばを利用する子どもたちとその保護者11名、ボランティア20名が集まり交流会を行いました。正月にちなんだチーム対抗のゲームを楽しんだり年賀状を書いたりして、充実した時間を過ごすことができました。普段接点のない子どもとボランティアも、和気あいあいとした雰囲気の中、交流を深めることができました。

リファーレでの学習が難しい人には、オンラインまたはボランティアを自宅等へ派遣し学習できる場合がありますので、皆さんの周りに対象となる子どもがいれば、ぜひご紹介ください。

KIEFにほんごカフェ



金沢国際交流財団では、外国人住民が地域住民との会話を楽しみながら日本語を学ぶことができる地域の日本語教室「KIEFにほんごカフェ」をリファーレ2階KIEFひろばで開催しています。

「KIEFにほんごカフェ」の大きな目標の一つは、外国人参加者が生活に身近なテーマについて自分の考えや経験を日本語で話せるようになることです。8月から2月までは、祭り、スポーツ、旅行、季節、クリスマス、お正月、仕事など様々なテーマで実施し、全部で26の国や地域出身の外国人が参加しました。11月には、金沢市危機管理課の職員を講師に招いて特別に「外国人のための防災教室」も開催し、簡易トイレ作りや防災食の体験をしながら日頃の備えや災害時の行動について学びました。

多文化共生事業

9/16(月・祝) 日本語を母語としない子どもと保護者のための高校進学ガイダンス & 学習相談会2024

今年で15回目となる高校進学ガイダンスをリファーレ4階大研修室で開催し、県内在住のネパール、スリランカ、アメリカ出身の4家庭6名が参加しました。子どもスタディサポートや教員、石川県教育委員会、外国にルーツをもつ現役高校生など多くの方々の協力を受けて必要な説明を行いました。学習相談会も実施し、参加者には受験に向けて前向きな気持ちになってもらいました。

9/26(木)・11/7(木) 第2回・第3回 外国人子育て応援サロン

第2回は泉野福祉健康センターでフィリピンやキルギス出身の方など5名が参加し、「子どもに日本語と母語どちらを使って話しかけたらよいかな」などの悩みが話されました。第3回は駅西福祉健康センターで、ネパールやベトナム出身の方など8名が参加し、第1回に参加した外国人ママが同国のお友達を連れてくるなど、子どもと一緒に楽しい時間を過ごしました。

12/14(土) はたらく外国人のための金沢文化体験イベント

市内で働く外国人を対象とした金沢文化体験イベントを東山や尾張町で開催し、7か国出身の12名が参加しました。まずは金箔貼り体験をし、その後は志摩の見学と東山散策へ。街歩きでは、「まいどさん」がガイドをして下さいました。最後には和菓子作り体験も行いました。金沢の魅力が詰まったプログラムとなり、参加された皆さんの満足そうな顔が見られてよかったです。



留 学 生 支 援 事 業

11/9(土) - 10(日)

留学生のためのホームステイプログラム

ホストファミリー6家庭、留学生6名が参加しました。留学生は様々な場所に連れて行ってもらい観光を楽しんだり、家でお互いの国についてたくさん話してゆっくり過ごしたりするなど、各々交流を楽しんだようです。留学生からは「2日間だけというのが悲しい」と感想をもらいました。楽しい時間はあっという間ですね。今後も交流が続くことを願っています！



11/16(土)

秋の金沢家庭料理づくり

中央公民館彦三館にて開催し、留学生16名とボランティア9名が金沢の家庭料理作りを行いました。ボランティアの指導を受けながら、めった汁(豚汁)・加賀野菜の天ぷら・おにぎりの3品の調理を体験。めった汁は、豚肉が禁忌であるムスリムの学生には白身魚で代用しました。調理の合間に留学生から母国との調理方法の違いを教えてもらうなど、食の文化交流を楽しみました。



1/18(土) 書初め体験

～金沢のお正月を楽しもう！～

リファール2階KIEFひろばにて、書初め体験イベントを実施しました。留学生13名が参加し、10名のボランティアとグループに分かれて交流しました。とめ・はね・はらい等の基本的な書き方を習い、書きたい文字を選んでひたすら練習。会話も楽しみながら熱心に取り組み、渾身の一枚を書き上げました。正月ならではの和菓子、福梅と辻占もいただき、金沢のお正月を楽しみました。



ボ ラ ン テ ィ ア 研 修

12/7(土)

外国人母子支援のための通訳スキルアップ研修

フリーランススペイン語通訳者として活躍されている岩田久美さんを講師に迎え、リファール2階KIEFひろばにて、通訳ボランティアなど市民16名を対象に、通訳技術の「メモリーエクササイズ」や「シャドーイング」、「リプロダクション」など、具体的な事例のロールプレイを通じた母子支援の通訳活動について学んでいただきました。



1/19(日)・2/2(日)

日本語ボランティア スキルアップ研修

傾聴コーチ・日本語教師として活躍されている吉田有美さんを講師に迎え「日本語学習者との会話が広がるコミュニケーション講座」を、第1回はオンラインで、第2回はリファール4階大研修室で開催しました。日本語ボランティアなどの市民が合わせて38名参加し、グループワークも行いながら相手が安心して話せる傾聴法を学びました。



国 際 理 解 講 座

9/1(日) 中国文化体験 ～中国結び体験&日中座談会～

中国の秋について紹介し、中国のクラフト「中国結び」を体験するイベントをリファール2階KIEFひろばで開催し、市民12名と中国人協力者3名が参加しました。講師を務めたのは、中国出身の国際交流員楊煜暉さん。中国結びは少し難しかったですが、みんなで集中して作り最後は素敵な飾りとなりました。秋にちなんで金木犀の香りがする烏龍茶も楽しみました。



12/5(木) マシアさんと作るフランス流のクリスマス料理

フランスの国際交流員マシアさんを講師に迎え、中央公民館長町館で開催した料理教室に、市民24名が参加しました。フランスのクリスマスでよく食べられる木の形をした「ビュッシュ・ド・ノエル」のケーキや、チキンや栗、ジャガイモなどを使った「ノエルプレート」を紹介しました。参加者の皆さんは、一足先に本場フランスのクリスマスを味わって大満足の様子でした。



こども・青少年対象イベント

12/1(日) フランスのクリスマスカード作り & イギリスのクリスマスゲームをしよう

小学生の親子を対象にリファール2階KIEFひろばにて開催し、11組23名が参加しました。フランス出身の国際交流員マシアさんと、イギリス出身の国際交流員エリーさんが講師を務めました。両国のクリスマスの祝い方を紹介した後、フランスのこどもたちが作るというクリスマスカードを工作し、英語を使ってクリスマスにまつわるゲームを行いました。



12/14(土) 第4回 高校生・大学生と留学生の交流会

リファール2階KIEFひろばにて開催し、高校生5名・大学生7名・留学生10名がおしゃべりをして国際交流を楽しみました。話したい言語(日本語もしくは英語)で小グループに分かれ、20分×3回のローテーションでメンバーを入れ替えて交流し、お互いの国の文化や学校生活、趣味や好きなアイドルについてなど、たくさんの話題で盛り上がりしました。



★ TOPIC 3 お知らせ

国際交流団体活動予定

東西文化交流協会

●着物を着て長町武家屋敷跡散策

日時：4月6日(日) 10:00~13:00

場所：中央公民館長町館(金沢市長町2-2-43)

内容：着物を着て長町武家屋敷跡を散策 参加費：2,000円

●ビザ作り

日時：5月11日(日) 10:00~13:00

場所：中央公民館長町館 1階料理実習室(金沢市長町2-2-43)

内容：アメリカ出身者が教えるピーガンビザ作り体験

参加費：日本人1,000円、外国人800円

問合せ：川森 090-8265-0283

NPO法人 フェアトレードタウン金沢推進委員会

●かなざわフェアトレードフェスタ2025

日時：5月10日(土) 10:00~15:00 場所：金沢市役所庁舎前広場

内容：地産地消や地域のコミュニティ活動と連携した

フェアトレード商品の販売など

問合せ：川崎 076-268-0528 kaerudesign2021@gmail.com

石川県マレーシア友好協会

●マレーシア料理作り

日時：5月18日(日) 10:00~13:00

場所：中央公民館長町館 1階料理実習室(金沢市長町2-2-43)

内容：マレーシア出身留学生が教えるマレーシア料理作り体験、

マレーシア文化紹介

参加費：1,000円 問合せ：川森 090-8265-0283

金沢市国際交流課

●かなざわ姉妹都市文化祭

日時：5月17日(土) 10:00~16:00

場所：姉妹都市公園(金沢市駅西新町3丁目地内)

内容：姉妹都市のある7カ国の食文化やパフォーマンス、花と緑を楽しめる。姉妹都市からゲストが来るほか、国際交流員との交流も。

問合せ：076-220-2075

kokusai@city.kanazawa.lg.jp

石川インターヒューマンネットワーク

●金沢を知らう

日時：5月23日(金) 10:00 場所：小立野台周辺

内容：石川県立歴史博物館等見学 参加費：300円

●百万石踊り流し

日時：6月7日(土) 18:00~20:00

場所：南町~片町(国道157号線)

内容：百万石踊り流しに「石川インターヒューマンネットワーク」のチームとして参加。お揃いのハッピを着て踊る。

問合せ：鈴木・助田 076-221-9901 iilounge@road.ocn.ne.jp

独立行政法人 国際協力機構 北陸センター

●2025年度JICA海外協力隊 香募集説明会

日時：4月12日(土) 13:30~15:30

場所：石川県国際交流センター 大研修室(金沢市本町1-5-3 リファール4階)

内容：JICA海外協力隊に関心のある方へ情報提供、個別相談

問合せ：林 jicahric_jocv@jica.go.jp

★ TOPIC 4 国際交流員からのメッセージ

●韓国出身

イ ジミン
李知旻さん

こんにちは！韓国出身の国際交流員ジミンです。今年もあっという間でした。残念ながら、私は2025年4月を

もちまして、退職することになります。

金沢で国際交流員として過ごしたこの2年は、私の人生にとって一番大切に、光栄な時間でした。雨の日も雪の日もきれいなこのまちがとても好きです。色んな国際交流イベントを通じて、たくさんの市民の皆さんと韓国の文化を話し合いながら共有することができました。韓国の文化に興味深く聞いてくれて、また私にも日本の文化をたくさん教えてくれてありがとうございました。「違うから面白い」という国際交流の価値を皆さんに伝えることができとても幸せでした。金沢での経験と思い出を胸に、これからも頑張りたいと思います。

今まで本当にありがとうございました。
감사합니다! (ありがとうございました)

●中国出身

ヨウイク キ
楊煜暉さん

皆さん、こんにちは！中国の国際交流員楊煜暉です。金沢での2年目が終わりを告げるところで、皆さんに最後

のご挨拶をさせていただきます。金沢では、様々な景色と表情を見て楽しんでできました。ここでの日常はこれから豊かな生活を歩むための養分になります。

KIEFでのイベントを振り返ってみると、中国の剪紙や中国結びを作ったり、秋についての講座をしたりして、たくさんの方々と出会い・交流しました。おかげで私も中国のいろいろな魅力を再発見できたと思います。

これから金沢から離れていても、金沢の素晴らしい伝統文化、親切で優しい人々、そして降りしきる雨(金沢で雨が好きになりました!)のことを忘れません。この出会いのすべてに感謝です。皆さん、2年間本当にいろいろお世話になりました。謝謝(ありがとうございました)!

●ベルギー出身

セリエー・アルノさん



Dag iedereen! (皆さんこんにちは!) ベルギー出身の国際交流員、アルノです。

金沢に来て約半年が経ちました。日本で働くことはずっと夢でしたので、金沢と私の出身地であるゲント市の姉妹都市の絆を支援できることを、とても光栄に思います。

6ヶ月は短い期間ですが、貴重な経験はもう山ほどあります! 金沢の豊かな文化や歴史について深く学びました。例えば、兼六園での茶道体験、金箔や加賀友禅について学ぶこと、はす蒸しのような郷土料理を知る機会がありました。また、ゲント市や、両市の長年にわたる友情関係を紹介することができ、とても嬉しく思います!

国際交流員としての冒険はまだ始まったばかりです。これからもどんな文化交流が待っているのか、とても楽しみです! よろしくお祈りします。

発行・問い合わせ先



KANAZAWA
INTERNATIONAL
EXCHANGE
FOUNDATION

(公財)金沢国際交流財団

〒920-0853 金沢市本町1-5-3 リファール2F

TEL(076) 220-2522

FAX(076) 220-2527

URL: <https://www.kief.jp>E-mail: kief@kief.jp

LINE



Instagram

